

ボランティア・市民活動情報誌

コンボ communication MIVO voluntary

2021

5

月号

vol. 256

特集

スポーツ×福祉

楽しみながら共に輝く!!

パートナーとして活動できる社会をめざして

地域共生社会の第一歩。

多様性を認め合う障がい者スポーツ

7 8

中央区子どもの居場所連絡会

子どもサポートフォーラム

～子どもの幸せ!立ち上がれ!子どものために!～

9

学び、ともに支え合う。不登校のこどもを持つ
お母さんたち自身でつくった居場所

NPO法人ファミリーコミュニケーション・ラボ



地域共生社会の第一歩。多様性を

認め合う障がい者スポーツ

スポーツ
×
福祉

楽しみながら共に輝く!!
パートナーとして活動できる社会をめざして

1964年の東京パラリンピックを契機にして盛んになった、障がいのある人たちのスポーツ参加。以来、スポーツ様式の変更や新たなスポーツの誕生など、障がいのある人を取り巻くスポーツの環境はめざましく変化してきました。そして最近では、アダプテッド・スポーツ※という言葉が盛んに使われ、障がいのある人だけではなく、誰もが一緒に楽しめるスポーツや環境づくりが注目されるようになりました。

情報誌『COMVO』では、スポーツを通して、障がいのある人と健常者が共に楽しみ、支え合う姿を、2020年5月号〜2021年4月号まで通算8回にわたって取材してきました。

今月号ではその振り返りとして、私たちの身近で楽しまれている障がい者スポーツの数々を改めて紹介します。

※アダプテッド(adapted)は「適合した」の意。心身に障がいのある人や、高齢者・子どもなど、誰もが参加できるように、ルールや用具などを適合させたスポーツの総称。

掲載のバックナンバーをご覧になりたいときは

https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/comvo_info/backnumber/

各号のバックナンバーは、大阪市ボランティア・市民活動センターのWEBサイトでご覧いただけます。またセンターでは、掲載COMVOを配架しています。



第1回

2020年5月号掲載

こぎだせ！タンデム

“タンデム自転車”が当たり前前に走る未来へ

●大阪でタンデム自転車を楽しむ会(事務局 あおぞら財団)

ハンドルとペダル、サドルが前と後ろに付いている“タンデム自転車”。後ろに乗る人はハンドルを操作する必要があるため、視覚に障がいのある人や脚力の弱い人などでも楽しみながら安心して乗ることができます。

『大阪でタンデム自転車を楽しむ会』は、自転車の貸し出しをはじめ、ボランティア・パイロット(前に乗る人)の養成、公道走行を認めてもらうための

活動などを実施。外出やサイクリングをあきらめていた人たちの生活が豊かになるよう、タンデム自転車の普及に力を注いでいます。

第1回は、自由に移動ができない人たちが、風のおいを感じ、足裏でコミニケーションを楽しみながら移動できるタンデム自転車の魅力を紹介しました。



ペアで楽しむ
サイクリング

障がい者の
移動サポート

自転車を
活かした
まちづくり

大阪でタンデム自転車を楽しむ会
(事務局 あおぞら財団)

<http://tandem-osaka.com/>

〒555-0013

大阪市西淀川区千舟1-1-1

あおぞらビル4F

TEL.06-6475-8885

FAX.06-6478-5885

Eメール: webmaster@aozora.or.jp



第2回

2020年6月号掲載

認知症の人と共に走る

やさしい地域づくり“RUN伴”

●認知症フレンドシップクラブあべの事務局

認知症について考えるきっかけとして、『NPO法人日本認知症フレンドシップクラブ』と、全国各地で組織されたボランティアたちによる実行委員会

が企画し実施している“RUN伴”。認知症の人とともに、家族や地域住民、医療福祉関係者たちが一緒に走り、走者から走者へタスキをつなぎます。

同じ日に同じ想いを持った人たちが街中を走る年に一度のイベントで、20

11年に北海道から始まり、2016年には沖縄県までタスキがつながりました。

第2回では、認知症の人だけでなく、すべての人が当たり前前に暮らすことができる地域や関係づくりをめざして、スポーツを通して顔の見えるつながりを育む、大阪でのRUN伴の様子を紹介しました。

助け合い
共に走る

認知症
理解の啓発

地域で支え合う
関係づくり

介護のクリエイティブ鶴ヶ丘

(認知症フレンドシップクラブ
あべの事務局)

〒545-0014

大阪市阿倍野区西田辺2-2-13

TEL.06-6609-2805

Eメール: info@creative-of-care.com



第3回

2020年10月号掲載

風のように軽やかに、華麗に舞台を舞う！
車いすダンスでつかむ、
誰もが人生のヒーロー・ヒロインに

●一般社団法人ジェネシスオブエンターテイメント

車いすを巧みに動かしながら、ダイナミックな動きで人々を魅了する「車いすダンス」は、障がいのある人となない人が協力しあい、芸術作品が創造できる数少ないスポーツです。

『一般社団法人ジェネシスオブエンターテイメント』は、障がい者と健常者の相互理解や車いすダンスへの認知度を高めるため、関西を中心に講演や学校公演、イベントなどを開催。さら

にダンス教室を運営し、障がいのある人が文化芸術活動を通じて社会に貢献しながら、車いすダンスを「生きがい」から自分で生活を支えるための「職業」として発展させることをめざしています。

第3回では、車いすダンスの魅力や、コロナ禍での関係者のこれからへの思いなどを紹介しました。



健常者と
ペアで楽しむ
文化芸術での
社会貢献
「生きがい」から
「職業」へ

一般社団法人
ジェネシスオブエンターテイメント

https://www.genesis-art.com/new_site/

〒541-0051
大阪市中央区備後町4-2-3
サラヤ本町東ビル5F
TEL&FAX.06-4708-4260
Eメール: genesis@genesis-art.com



第4回

2020年11月号掲載

ふれ愛 ささえ愛 笑い愛
多様性を認めあえる「ふうせんバレー」

●一般社団法人ふうせんバレーボール普及会

1989年に北九州市と山口市で生まれた「ふうせんバレーボール」は、障がいのある人となない人が、同じコートの中で「対等な立場の選手」として参加し、鈴の入った直径約40cmの風船を使って行う6人制のバレーボールです。チーム全員が風船に触れてから相手コートに返すルールで、みんながラリーを楽しみながらプレーできるのが特徴です。

第4回では『一般社団法人ふうせんバレーボール普及会』の活動を中心に紹介。ふうせんバレーボールを通じて、誰もが楽しく参加でき、多様な人が一緒にスポーツを楽しむことの素晴らしさを唱え、こどもたちにも、共に支え合い生活できる共生社会について理解を促す取り組みを紹介しました。



プレイヤー
の多様性
教育活動への
参画
共生社会への
アプローチ

一般社団法人
大阪ふうせんバレーボール普及会

〒533-0033
大阪市東淀川区東中島1-17-5-637
TEL&FAX.06-6815-3523
Eメール: ishikatsu@yahoo.co.jp



第5回

2020年12月号掲載

ボッチャを通して、
愛(コミュニケーション)を繋げる
観る、参加する、応援するを広げよう！

●一般社団法人愛ボッチャ協会

1988年に開催されたソウルパラリンピックから公式採用となった競技「ボッチャ」。赤・青のカラーボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当たったりして、ジャックボール(目標球)と呼ばれる白いボールにいかにか近づけるかを競うもので、相手との駆け引きや、状況に応じた戦略などが必要な、奥の深い頭脳派スポーツです。

第5回は、障がいの有無・年齢・性別・国籍の枠を超えて誰でも一緒に楽しめる「ボッチャ」の普及に取組む「一般社団法人愛ボッチャ協会」取材。地域交流や垣根のないコミュニケーションを広げ、多様性を認め合い、共に支え合いながら暮らすことのできる社会をめざす活動を紹介しました。



パラリンピック
競技を体感

愛ボッチャ
審判員の養成

地域交流・
活性化への
取組み



一般社団法人 愛ボッチャ協会

<https://ai-boccia.com/>

Eメール: info@ai-boccia.com

第6回

2021年1・2合併号掲載

フットサルを通して、
夢や希望を実現する力を獲得する

●一般社団法人大阪ソーシャルフットボール協会

2006年に日本初のソーシャルフットボールチームが大阪に誕生し、それ以降、精神障がい者のフットサル大会が全国で始まりました。

2016年に大阪で世界初となる第1回ソーシャルフットボール国際大会が開催され、翌年の2017年に「一般社団法人大阪ソーシャルフットボール協会」が誕生しました。

第6回では、住み慣れた地域で誰もが

が当たり前にスポーツができる環境を整備することを理念として、主にフットサルを通じて、精神障がい・発達障がいへの理解を深めるとともに、障がいのある人が、病院や施設だけではなく社会との接点を増やすことを目的に活動する協会の人々の思いを紹介しました。

※ソーシャルフットボールとは精神障がい・発達障がい者がプレーするフットサルやサッカーの総称です。



障がい者
フットサルの
環境整備

精神障がい 仲間や社会との
理解の啓発 接点づくり

一般社団法人
大阪ソーシャルフットボール協会

<http://osfa.jp/>

〒558-0041

大阪市住吉区南住吉2-5-19

ノブカントリー内

TEL.06-6629-8166

Copyright© OSFA All Rights Reserved.





スポーツマインド
の共有

安全な
公式用具
の開発

大会や
イベントで
魅力発信

一般社団法人
日本棒サッカー協会

<https://bo-s.or.jp>

〒550-0003

大阪市西区京町堀1-11-1 博友ビル1F

TEL.0120-294-998

FAX.06-6846-3206

Eメール:info@bo-s.or.jp



棒サッカーは、11名のメンバーが一列に並んでイスに座り、向き合ったチームと棒でボールを打ち合い、それぞれのゴール得点を競う競技。高齢者も子どもも、ハンディキャップのある人も、誰もが一緒に楽しむことができます。また、ボールが弾みながらコートの中を激しく行き交う、とてもエキサイティングな魅力を持ったスポーツです。

第7回では、棒サッカーを生涯ユニバーサルスポーツと位置づけ、あらゆる人が100歳になっても楽しめるよう安全な公式用具を開発。スポーツすることをあきらめかけている人のために環境を整えるとともに、魅力発信や普及に取り組んでいる『一般社団法人日本棒サッカー協会』の活動を紹介しました。

第7回

2021年3月号掲載

いくつになってもあきらめない！
スポーツする喜びをメンバーとともに

●一般社団法人日本棒サッカー協会



障がい
を乗り越え
挑む

ボランティア
とのつながり

世界で
楽しめる
スポーツへ

近畿ブラインドテニス協会

<https://blind-tennis.com>

〒562-0012

大阪府箕面市白鳥3-10-10

TEL.072-714-2319



ブラインドテニスは、1990年に日本で誕生した視覚障がい者のためのスポーツで、ボールを転がすなど二次元的（平面的）なものが一般的な中にあつて、唯一高さも取り入れた三次元的な球技。プレーヤーは床で弾むと鈴が鳴るボールの音を捉えながら、空中に浮いたボールをラケットで打ち返します。

第8回は、競技の普及や大会の開催に力を注ぐ『近畿ブラインドテニス協会』を取材。このスポーツの持つ魅力や、ボランティアなど競技を支えてくれる人たちへの思いを紹介しました。

第8回

2021年4月号掲載

ブラインドテニスがかねえる
のびやかにスポーツを謳歌する喜び

●近畿ブラインドテニス協会

ボランティア活動総合補償制度のご案内

ボランティア活動保険

補償概要	ボランティアの方が日本国内における、ボランティア活動中に、 ①急激かつ偶然な外来の事故によるケガ（傷害補償） ②偶然な事故によって他人の生命や身体を害したり、他人の財物を滅失、破損または汚損した場合に、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害（賠償責任補償）		
加入対象	社会福祉協議会で、把握または登録（届出または委嘱等の手続きを経ており）している社会福祉協議会の活動趣旨に準じたボランティア活動を行うボランティア団体、個人		
保険期間	毎年4月1日から翌年3月31日まで		
対象活動	①自発的な意思により他人や社会に貢献することを目的とし、日本国内で取り組まれる活動であること ②所属ボランティア活動団体の会則に則り、企画立案された活動や、社会福祉協議会へ届け出たり、社会福祉協議会の委嘱を受けた活動であること ③無償の活動であること（交通費、食事代など費用弁償程度の支給は無償の範囲に含みます）		
年間保険料 （1人）	Aプラン	Bプラン	Cプラン
	300円	500円	600円

非営利・有償活動団体保険

（団体・グループで加入）

補償概要	非営利・有償活動中に、 ①急激かつ偶然な外来の事故によるケガ（傷害補償） ②偶然な事故によって他人の生命や身体を害したり、他人の財物を滅失、破損または汚損した場合に、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害（賠償責任補償）	
加入対象	社会福祉協議会や加入要件を満たした、非営利活動を実施する団体・グループ	
保険期間	毎年4月1日から翌年4月1日まで	
対象活動	①福祉・文化・保健衛生・自然環境などの分野における『営利目的ではない社会貢献活動』であること （例）配食サービス・訪問サービス・手話通訳・環境調査など ②サービス提供先（利用者）から実費（交通費・食事代・材料費）を超える対価を得ていること ③その他、大阪市の社会福祉協議会と保険会社において適当と認められた活動であること	
年間保険料	Aプラン	Bプラン
	加入時期により金額が異なります。 〈Aプラン・Bプラン共通〉 感染症見舞金【オプション】1,870円/人 ※加入時期に関わらず一律	

詳細はパンフレットをご確認ください

大阪市ボランティア・市民活動センターと、各区ボランティア・市民活動センターでご加入いただけます

●お問合せ先

制度運営 大阪市ボランティア・市民活動センター

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター1F

TEL.06-6765-4041 FAX.06-6765-5618

取扱代理店 各種損害保険・生命保険取扱 株式会社島本保険事務所

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4-1-3 大阪センタービル2階

TEL.06-6252-4519 FAX.06-6245-4686



中央区子どもの居場所講演会

子どもサポーターフォーラム

子どもの幸せー立ち上げられー子どものためにー

中央区子どもの居場所連絡会



コロナの現状を伝える言葉に熱が入る。進行含め連絡会メンバーで運営しました。

2月27日(土)、中央区子どもの居場所講演会が中央区東心斎橋で営業している中国料理大成閣大宴会場で開催されました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今回は講演会の様子を撮影し、後日インターネットで視聴することが出来るオンデマンド配信という方法に急遽、開催方法を変更することになりましたが、コロナ禍におけるこどもたちへの支援の輪を広げることや、こどもたちへの支援の大切さについて考える機会となりました。

合言葉は

「We are シンセキ！」

はじめに、ラジオDJであり、NHKEテレ『バリバラ』などで活躍している※レモンさんこと山本シュウさん(以下レモンさん)から『地域ぐるみの子育ての重要性』と題し、記念公演がありました。レモンさんは「地域ぐるみの子育てには、お節介の人と出会うことが重要だ」と話します。日常的に



視聴者の集中が途切れないようにユーモアを交えて。

いろいろな人にお節介をしている、自称「男の顔をした、お節介のおぼちゃん！」と話すレモンさん。お節介には「いるお節介」と「いないお節介」の2種類

があり、相手に選んでもらうことが大切です。また、地域の大人がお節介をしている姿に影響を受け、こどもたちもお節介になり、ゆくゆくは助けたり助けられたりする地域になっていきます。

「元をたたせば、人類は皆、親戚(シンセキ)。だからもつと遠慮なくお互いにお節介しよう！」と熱く語りかけられました。

※講演活動の際はレモンのかぶりものを被ったキャラクター「レモンさん」として活動しています。

こどもたちを支える輪を広げたい

Minamiこども教室副実行委員長の原めぐみさんの進行で、「こどもを支える活動者・協力者を増やすーコロナ禍の現状ー」と題し、パネルディスカッションを開催。登壇者には、ダ

ニエル教室&食堂代表の瀬下恭子さん、株式会社大成閣取締役の池本由貴子さん、公益社団法人全国環境対策機構JEO理事の仲恵二郎さん、こどもの居場所「しま☆ルーム」代表の福井潤一郎さんが、それぞれの活動など紹介しながら、こどもたちへの支援の大切さや想いについて話し合われました。

コロナ禍での活動は、感染防止に細心の注意を払いながら、イベントの機会がなくなってしまったこどもたちへ少しでも夏祭り気分を味わってほしいと工夫しながら開催した話や、営業が大変な飲食店などから、こどもたちのために食材提供や寄付金をいただいた話、こどもの居場所活動どうしの協力でお弁当を配った話など多くの人々に支えられて活動ができたことの報告がありました。

また、大成閣や全国環境対策機構などの企業からは「こどもの居場所活動に協力したことで、こどもたちの役に立つことができた」と、飲食店への営業自粛や時短が求められるなど、大変な状況でも支援した意義を語ってく

れました。

れました。

中央区子どもの居場所活動連絡会代表の福井潤一郎さんは「このフォーラムを見て、活動に関わる人たちの熱い気持ちや伝わり、こどもたちへの支援の輪が広がっていければ」と期待を寄せます。

最後に、登壇者からこども食堂等のこどもの居場所活動を始めようとしている人や、協力しようと考えている人をはじめの一步を踏み出すためのメッセージを送りました。

問合せ 中央区子どもの居場所連絡会
(事務局 大阪市中央区社会福祉協議会)
Eメール tiiki@eos.ocn.ne.jp



子どもが主役のパフォーマンス。夢に向かって頑張ります!!



子ども食堂や居場所作りの支援をしています				
NO.	活動団体名	開催日時	頻度	住所
①	JEO子ども食堂 (公益社団法人 全国環境対策機構)	土曜日 17:00~20:00	月1回	中央区南本町1-4-10-1F 和食「一草」
②	Minamiこども教室	毎週火曜日 18:00~20:00	週1回	中央区島之内2-12-6 子ども・子育てプラザ2階
③	こどものへや しま☆ルーム	毎週水曜日 15:30~19:30	週1回	中央区島之内2-12-19 道仁会館2階
④	ダニエル教室&子ども食堂 (大阪オンナリキリスト教会)	毎週木曜日 17:00~19:30	週1回	中央区東心斎橋1-3-19 森花ビル2F 大阪オンナリ教会内
⑤	ハレルヤ子ども食堂 (大阪中央バプテスト教会)	毎週金曜日 17:00~18:00	週1回	中央区島之内2-5-9 大阪中央バプテスト教会2階
⑥	NPO法人リバイブ・ハウス (大阪弟子教会)	毎週土曜日 13:00~14:00	週1回	中央区高津1-3-6 JDCビル4F 大阪弟子教会内
⑦	かいまうじフードパントリー	不定期	月1回	中央区谷町9丁目-22
⑧	わくわく探検隊	不定期	不定期	中央区南船場3-5-11-4F
⑨	フリースクール・フォロ (NPO法人フォロ)	定期	定期	中央区船越町1-5-1

- 9か所の活動団体が参画。
- 区役所や社会福祉協議会も参加。
- 平成31年4月より発足。

ホッとネットおおさか 大阪府下避難者支援団体等 連絡協議会

細く長くすべての人が安心できるまで…

「ホッとネットおおさか」とは、弁護士会・社会福祉協議会・大阪のNPO団体・避難者当事者団体等が東日本大震災の避難者支援のため、手を取り合って集まったネットワークです。

ふるさとに帰りたくても帰れない状況の中、長期的な避難生活を支えるため、生活・住まい・仕事・教育・健康・賠償問題・心のケアなどにまつわる、さまざまな情報提供をはじめ、大阪府下のどこでも必要な支援が受けられるよう取組みを続けています。

また、支援団体が開催する交流会だけでなく、避難者当事者が主催する交流会も各地で開催され、避難者の心の安定につながっています。

2021年度ホッとネットおおさか定例会・相談会

日程：4月20日(火)、7月20日(火)、10月19日(火)、
2022年1月18日(火)

場所：当面の間、オンラインでの開催

相談会：午後3時～3時30分(事前申し込み)

問合せ ホッとネットおおさか事務局 大阪市ボランティア・市民活動センター(P14参照)



学園祭での収益金を ご寄付いただきました

英真学園高等学校(淀川区)の生徒会執行部から、一昨年の学園祭でのチャリティーバザーおよび模擬店の収益金をご寄付いただきました。同校では生徒会を中心に、長年にわたり避難者支援の取組みを続けています。昨年の文化祭はコロナ禍で中止となりましたが、卒業した先輩の思いを引き継ぎ、届けてくれました。
寄付額：67,689円



お母さんたちの言葉をまとめた
「みんな語録日めくりカレンダー」

「ファミラボ」では、フリートーク形式で悩みを話し合う形よりも、メンバー自身がこどもを理解して話を聴く「傾聴」のテクニックを学び合う「学習型」に重点を置いていきます。「最初はこどもの行動が理解できずにいた母親も、傾聴によって、こどもの立場で考えるようになり、納得し、気持ちが高まっていくケースが多いんですよ」と、相談役で臨床

NPO法人ファミリーコミュニケーション・ラボ(以下「ファミラボ」)は、不登校児童を持つ保護者を支援するピアサポートグループです。
活動の始まりは、2008年に不登校のこどもをもつ母親4人がSNSで開いた掲示板。その繋がりから、大阪、東京、名古屋と次々に親の会が発足し、現在では350人ものメンバーが参加するNPO法人になりました。

NPO法人ファミリーコミュニケーション・ラボ

学び、ともに支え合う。
不登校のこどもを持つ
お母さんたち自身でつくった居場所。



NPO法人ファミリーコミュニケーション・ラボ
相談役の谷田ひろみさん

心理士でもある谷田ひろみさん(以下、谷田さん)。
不登校には、その裏側に発達障がいや心の病気が隠れていることも多く、たとえ一時的に回復したとしても、生きづらいままに成長していくことも少なくありません。そのため、復学がゴールではなく、その先の未来を見据えての支援が必要だと谷田さんは考えます。「不登校でも大丈夫」という考え方はとても危険で、しっかりと親子関係を築くべきだと、谷田さんは、相談機関など専門家とのつながりの大切さを訴えます。

自身を責めて追い詰められていた母親にとっても、「ファミラボ」での活動は、安らぎ、活躍できる居場所になっていて、メンバーのうち約50人がボランティアスタッフとして運営に関わっているほど。「新しいメンバーのケア方法を話し合ったり、ホームページを作ったり、全国大会を運営したり。みんなで力を合わせてれば、いろんなことができて楽しいですよ」と、谷田さん。お母さんたちから生まれた活動は、多くの親子のサポートへと広がっています。

問合せ

NPO法人ファミリーコミュニケーション・ラボ
Eメール famicom1008@gmail.com
HP: <https://fami-lab.com/npo/>

※同じような立場や境遇、経験等を共にする人同士(ピア)による支え合い

情報マーケット

Information Market

「参加してみたい！」と思ったり、
内容について聞いてみたいことがあれば、
各団体まで直接「コンボを見て」とお問い合わせください。



情報マーケット掲載団体に 問合せするのに便利なQRコード

- 1 気になる情報があれば、スマホで
下記QRコードをQRコードリーダー
で読み取る
- 2 掲載団体の情報一覧を
ダウンロード!!
- 3 問合せ先、
団体ホームページなどに
アクセスできます!



④扇町公園のゴミ拾い

CGMボランティア大阪

<https://j-cgm-volunteer.net/>

扇町公園のゴミ拾いをします。zoomを使ったオンラインの参加も可能です。

土日祝

単

日 程 5/8(土) 10:00~

場 所 関西テレビ前集合
地下鉄「扇町」駅 徒歩約3分

人数・条件 どなたでも

申込方法 Eメール

問合せ▶ Eメール cgm.west@gmail.com (担当:松本)

①高齢者対象の講座・イベント ボランティア募集

NPO法人 老いの工学研究所

<https://www.highness-co.jp/about/johokan/>

高齢期の暮らしの情報が沢山の「中楽坊情報館」の講座やイベントに際し、資料の準備や机の配置、参加者対応などをお手伝いください。

平日 土日祝

継

日 程 週2回程度 11:00~15:00(一例)

場 所 WAKITA 藤村御堂筋ビル(中央区伏見町4-2-14)
地下鉄「淀屋橋」駅13番出口 徒歩1分

人数・条件 高齢期の暮らしに関心をお持ちの人 3人

申込方法 電話・Eメール

問合せ▶ TEL/0120-955-417(中楽坊情報館)
Eメール info@highness-co.jp (担当:瀬古)

⑤泳ぐ社会貢献 ソーシャルスイマー募集中

認定NPO法人 プール・ボランティア

<https://www.pool-npo.or.jp/volunteer/>

障がい者・児にマンツーマンで水泳指導やプール・リハビリのサポートをするボランティアです。水の中ならどんとこい!という方と一緒にボランティアしましょう。

平日 土日祝

継

日 程 自分の予定が空いてる日でOK(年間10回以上が目安) 1日約2時間

場 所 扇町プール(北区)、東成屋内プール(東成区)、高槻市民プールなどの
大阪府内の一般市民プール(※プール利用料等の負担なし)

人数・条件 ボランティア会員(入会金3,000円/月額500円)になっていただくこと
ゆうちょ銀行に口座があること(交通費振込用) 会費年払い可

申込方法 ホームページ

問合せ▶ TEL/06-4794-8299 FAX/06-4794-8298
Eメール pv@pool-npo.or.jp (担当:織田)

②共に活動するメンバー大募集!

一般社団法人 手話エンターテインメント発信団oioi

<https://oioi-sign.com/>

パフォーマンスや活動を支えるマネージャーに興味がある人、SNSによる情報発信や配信動画編集のお手伝いをしてくれる人募集中!

平日

継

日 程 毎週水曜日 19:00~22:00 ※稽古場の都合上、変動あり

場 所 主に大阪市立青少年センター KOKO PLAZA(東淀川区東中島1-13-13)
JR「新大阪」駅 東口(南側)より徒歩約7分
地下鉄「新大阪」駅 中改札より徒歩約10分

人数・条件 どなたでも。初心者や、見学・体験も大歓迎!

申込方法 ホームページ

問合せ▶ Eメール oioi@oioi-sign.com (担当:高口)

③ミュージカルを始めよう!

シニアミュージカル発起塾

<http://hokkijuku.net/>

イベントや施設などでミュージカルを出前公演する活動を行っています。現在は、出前公演は自粛していますが、公演再開に向け新作をレッスン中です。

平日

継

日 程 月2回水曜日 13:00~14:30

場 所 アカルスタジオ(浪速区湊町1-3-1 湊町リバープレイス1F)
各線「なんば」駅から徒歩約5分

人数・条件 50歳以上の演劇初心者

申込方法 電話・FAX・Eメール・郵便・ホームページ

問合せ▶ 〒556-0017 浪速区湊町1-3-1 湊町リバープレイス1F
TEL/06-4703-5485 FAX/06-6567-8634
Eメール hokkimail2000@hokkijuku.net (担当:津田)

大切なお知らせ!!

新型コロナウイルスの感染防止のため情報マーケットに掲載の活動やイベントなどを予告なく中止・延期とする場合があります。ご了承ください。



必ず参加前に連絡して確認をお願いします

⑩被害者支援員養成講座 基礎コース開講

認定NPO法人 大阪被害者支援アドボカシーセンター    
<http://www.ovsac.jp/>

犯罪・事故等の被害者に対する支援について学びませんか。修了後は大阪被害者支援アドボカシーセンターの支援員として支援に関わることもできます。

日 程 6/11(金)、6/25(金)、7/9(金)、8/20(金)、8/27(金)
 各13:30～16:30 ※以降の日程はHPで募集要項をご確認ください。

場 所 大阪市立天王寺区民センター(天王寺区生玉町7-57)
 地下鉄「四天王寺前」駅 2番出口徒歩約3分

人数・条件 どなたでも 30人(先着順)
 参加費:全回申込/20,000円 単回申込/2,500円(1回)

申込方法 ホームページから申込書をダウンロードしてください。 締切:6/4(金)
 ※詳しくはホームページの応募要項をご覧ください。

問合せ ▶ TEL/06-6771-7600 FAX/06-6771-7650
 Eメール ovsac@k8.dion.ne.jp (担当:木村)

⑪第45回 男の非暴力グループワーク ～あらゆる暴力をやめるために～

メンズサポートルーム大阪    
<http://msr-osaka.com/>

暴力をふるってしまい悩む男性が対象のプログラムです。妻や恋人、子ども、そして自分にも暴力をふるわないで暮らす方法を体験してみませんか。

日 程 4/10(土)～9/25(土) 毎月第2・第4土曜日 18:30～20:30

場 所 ドーンセンター(中央区大手前1-3-49)
 地下鉄「天満橋」駅 1番出口から東へ350m

人数・条件 暴力をふるってしまい悩む男性 各回15人程度(先着順)
 参加費:1回につき2,000円

申込方法 電話・Eメール

問合せ ▶ TEL/090-1076-1707
 Eメール men_hibouryoku@yahoo.co.jp

⑫なの絵本 近松門左衛門作品朗読演劇会

NPO法人 なの絵本    
<http://nananoehon.jp/>

近松門左衛門作品『女殺油地獄』『夕霧大夫』を京本氏脚本で上演させていただきます。

日 程 5/1(土) 14:00～16:00

場 所 愛日会館(中央区本町4-7-11)
 地下鉄「本町」駅 4番出口より徒歩約5分

人数・条件 どなたでも 20人程度(先着順)
 参加費:500円

申込方法 Eメール・ホームページ

問合せ ▶ Eメール tss7rose@gmail.com (担当:廣瀬)

⑬みんなで考えよう!環境のこと 「最近のごみ問題を考える」

大阪環境カウンセラー協会     
<http://www.osaka-eca.org/>

高齢者・障がい者の方に社会の一員として地球環境保全について考える機会を持ってもらうことを目的とした出前授業を実施いたします。

日 程 8/31(火)までに実施予定 授業時間:90分(応相談)

場 所 ご希望される場所(近畿地方全域)に伺います

人数・条件 大阪府が提示する「新型コロナウイルス感染対策」を厳守し、5名以上の参加が認められる場合実施。自治会の役員だけのおためしにも応じます。

申込方法 電話・FAX・Eメール・ホームページ・郵便・来所 締切:7/15(木)

問合せ ▶ 〒550-0005 西区西本町1-1-7 CE 西本町ビル8F
 TEL/06-4391-0600 FAX/06-6543-0607
 Eメール info@osaka-eca.org (担当:水藻)

⑥定例 異業種交流会

NPO法人 大阪ビジネス倶楽部    
<http://obc-ssso.net/>

～人と出会い・気づきをもらい・ビジネスがにつながる～ 会員資格・会費・出席義務等ありません 様々な業種の色々な方との出会いがあります。

日 程 毎週木曜日11:30～12:30

場 所 御堂アーバンライフ(中央区瓦町4-3-14)
 地下鉄「本町」駅 2番出口徒歩約3分

人数・条件 どなたでも(当日飛び込み参加も歓迎) 30人程度(先着順)
 参加費:300円 ※ご希望によりお弁当を用意します(別途有料)

申込方法 電話・FAX・Eメール

問合せ ▶ TEL/06-6210-2035 FAX/06-6210-2025
 Eメール jimukyoku@osaka-business-club.net (担当:松岡)

⑦市民後見人養成講座オリエンテーション受講者募集

大阪市成年後見支援センター     
<https://osaka-kouken.com>

市民後見人養成講座の開催にあたり、その趣旨・内容をご説明するため、オリエンテーションを開催します。詳しくはホームページをご覧ください。

日 程 ①5/12(水) ②5/15(土) ③5/19(水) ④5/22(土)
 ①②④14:00～16:00 ③18:30～20:30

場 所 ①③④大阪市立住まい情報センター(北区天神橋6-4-20)
 地下鉄・阪急電鉄「天神橋筋六丁目」駅3号出口より連絡
 ②大阪市社会福祉研修・情報センター(西成区出城2-5-20)
 JR「今宮」駅西出口徒歩約10分

人数・条件 大阪市内在住または在勤で社会貢献に意欲と熱意のある24歳以上68歳以下の方(2021.3.31.現在) ①③④各100人、②36人 参加費:無料

申込方法 FAX・Eメール・郵便 締切:各日程の2日前

問合せ ▶ 大阪市西成区出城2丁目5-20 TEL/06-4392-8282 FAX/06-4392-8900
 Eメール yousei@shakyo-osaka.jp (担当:武内)

⑧第42期 お話の語り手講座

なにわ語り部の会    
 素語りで「昔話」や「童話」を語る講座です。学校・図書館・高齢者施設などでボランティア活動をしませんか。

日 程 5/15(土)・5/29(土)・6/5(土)・6/19(土)・7/3(土)・7/17(土)・7/31(土)・
 8/21(土)・9/4(土)(各10:00～12:00)
 修了発表会9/18(土) (13:00～16:00)

場 所 大阪ボランティア協会(中央区谷町2-2-20 2F)
 地下鉄「天満橋」駅・「谷町四丁目」駅 徒歩約5分

人数・条件 12人 お話の語りを通じてボランティア活動や仕事に生かしたいと思っている人
 参加費:12,000円
 (※定員を超える場合は、当会に入会し一緒に活動できる人を優先します。)

申込方法 FAX・Eメール 締切:5/6(木)

問合せ ▶ TEL/080-1429-4767 FAX/06-6624-4116
 Eメール naniwakataribenokai@gmail.com (担当:巽)

⑨ひきこもり 無料講演会・相談会

一般社団法人 マノアmano    
<http://mano-a-mano.fun/>

ひきこもり経験者からの講演会。個別の相談会も行います。

日 程 5/8(土) 13:00～15:30

場 所 十三 東ニビル3階南側(淀川区十三東2-7-5)
 阪急「十三」駅東口 徒歩約2分

人数・条件 ひきこもりでお悩みのご本人、ご家族 10人程度(先着順)
 参加費:無料

申込方法 電話

問合せ ▶ TEL/090-9458-1402
 Eメール oyaji201209@gmail.com (担当:村上)

教えて、おくばっくん! NPOってなあに? Vol.1



おくばっくん

NPO(Non-Profit Organization)

直訳すると「民間非営利組織」。継続的・自発的に社会の課題解決を行う、使命(ミッション)・目的を持った団体であることが意味づけられています。NPO法にもとづいてNPO法人格を取得した団体が「NPO法人」です。

Q ボランティアグループとNPO法人はどう違うの?

A 自らの意思で社会のために何かしようという部分では重なるところもありますが、ボランティアグループは自発的に活動し、社会的な課題を解決することを期待できる人の集まり、NPO法人は市民の参加・情報公開を前提に組織的、継続的に活動し、社会的な課題を解決することを求められる団体です。ボランティアグループとは活動の基盤が大きく異なります。

Q NPO法人って誰がやってるの?

A ボランティアだけでなく、賃金・報酬を得て専従で働く有給職員を抱えている団体もあります。また、その掲げる使命に共感して、無報酬でもかかわりたいというボランティアが、有給職員とともに活動し、団体を支えています。

Q 「非営利」なのに儲けていいの?

A 「非営利」は「活動で出た利益をメンバーで分配しない」ことであり、利益はNPOが目的とする非営利活動の財源に充てます。このことによって持続的な活動が可能になります。

次回につづくボラ!

⑭大阪京橋相撲甚句健康教室 相撲甚句見学会

一般社団法人大阪相撲甚句会

<https://ameblo.jp/tamura0669302316/>

相撲の好きな方、唄の好きな方、大相撲と共に伝わる相撲甚句の唄い方や作り方を体験しませんか?アードスコイ ドスコイ!

日程 ①5/11(火) ②5/16(日) ③5/21(金) ④5/23(日)
①③18:00~20:00 ②④15:00~17:00

場所 クレオ大阪東(城東区鶴野西2-1-21)
JR「京橋」駅南口 徒歩約8分
地下鉄「大阪ビジネスパーク」駅 4番出口 徒歩約9分

人数・条件 どなたでも 参加費:無料

申込方法 電話・FAX・Eメール・郵便・ホームページ

問合せ▶ 〒536-0015 城東区新喜多1-6-29-904
TEL・FAX/06-6930-2316
Eメール jinku@ac.auone-net.jp (担当:田村)

⑮おんがくであそぼう ミニリトミック

大阪市立男女共同参画センター南部館

<http://www.creo-osaka.or.jp/south/index.html>

音楽に合わせてリズム打ち、ダンスなど親子で楽しみませんか?赤ちゃんも大歓迎です。

日程 6/1(火) 11:00~11:20

場所 クレオ大阪南(平野区喜連西6-2-33)
地下鉄「喜連瓜破」駅 1番出口から北西へ徒歩約5分

人数・条件 先着10組程度(※お子さんと一緒にご参加ください) 参加費:無料

申込方法 事前申込不要 当日直接お越しください

問合せ▶ 〒547-0026 大阪市平野区喜連西6-2-33 クレオ大阪南
TEL/06-6705-1100 FAX/06-6705-1140

⑯2021年度 ニッセイ財団 高齢社会助成

公益財団法人 日本生命財団

<http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp>

「共に生きる地域コミュニティづくり」を基本テーマに、下記のとおり募集を行います。

助成金額 1.地域福祉活動チャレンジ助成(2年間、1年最大200万円)、4件程度
2.実践的研究助成 実践的課題研究(2年間、1年最大200万円)、2件程度
若手実践的課題研究(1年間、最大100万円)、7件程度

応募方法 HPから申請書をダウンロードし、作成して押印のうえ郵送。 ※詳細はHPを参照

応募締切 1.地域福祉活動チャレンジ助成 5/31(月)
2.実践的研究助成 6/15(火) ※いずれも当日消印有効

問合せ▶ 日本生命財団 高齢社会助成 事務局
〒541-0042 大阪市中央区今橋3-1-7 日本生命今橋ビル4F
TEL/06-6204-4013 FAX/06-6204-0120

⑰第19回「配食用小型電気自動車寄贈事業」

公益財団法人みずほ教育福祉財団

<http://www.mizuho-ewf.or.jp>

高齢者を対象とした福祉活動を支援するため、高齢者向け配食サービスを行っている民間団体に対し、配食用小型電気自動車(愛称:みずほ号)の寄贈を行います。

寄贈内容 配食用小型自動車1台 事業規模:13台(13団体)(予定)

助成対象 ①高齢者を対象とし、1年以上継続して週1回以上の配食を行っていること
②非営利の民間団体(法人を含む)であること
※配食事業がすべて行政からの受託である場合は、当該部門の営業利益が黒字ではないこと
③配食用の車両が不足しており、本寄贈によって円滑化が見込まれること
※詳しくはHPをご覧ください

応募方法 1.所定の申請書に必要事項を記入の上、都道府県・指定都市または市区町村社会福祉協議会、全国食支援活動協力会いずれかの推薦が必要
2.当財団宛て、推薦団体経由または直接、申請書類一式を送付

応募締切 6/4(金)必着

問合せ▶ 公益財団法人みずほ教育福祉財団 福祉事業部 〒100-0011 東京都千代田区幸町1-1-5
TEL/03-3596-4532 FAX/03-3596-3574 Eメール FJP36105@nifty.com

⑱第38回 老後を豊かにするボランティア活動資金助成事業

公益財団法人みずほ教育福祉財団

<http://www.mizuho-ewf.or.jp>

高齢者を主な対象として活動するボランティアグループ及び地域共生社会の実現につながる活動を行っている高齢者中心のボランティアグループに対し、活動において継続的に使用する用具・機器類の取得資金を助成します。

助成対象 ①登録ボランティアスタッフ数:10~50人程度
②グループ結成以来の活動実績:満2年以上(2021年3月末時点)
③本助成を過去3年以内(2018年以降)受けていないこと
④グループ名義の金融機関口座を保有していること

助成金額 1グループにつき上限額:10万円

応募方法 HPから申請書をダウンロードして申請書を作成のうえ、都道府県・指定都市または市区町村社会福祉協議会の推薦を受け郵送 ※詳細はHPを参照

応募締切 5/21(金)必着

問合せ▶ 公益財団法人みずほ教育福祉財団 福祉事業部 〒100-0011 東京都千代田区幸町1-1-5
TEL/03-3596-4532 FAX/03-3596-3574 Eメール FJP36105@nifty.com



【NPO法人ふらいおん 天王寺無料学習塾】

大阪府大阪市天王寺区大道5丁目7-4

毎週水曜日・金曜日(15:00-18:00)

※活動時間・日時は変更になる場合があります



NPO法人ふらいおんのメンバーたち

学生ボランティア活動

それゆけ!

がんばれ!

連載リレーコラム

No.10

これから社会に飛び出していく学生。さまざまな活動や人との交流ができるボランティア活動。興味を持つきっかけや、現在の活動、そこで出会った人たちや仲間とのエピソードなど、若者たちのリアルな声を届けます。

伸ばせるこどもに教育の翼を

私たちは大阪教育大学に在学しており、教育現場での様々な経験から、学校外でのこどもの学ぶ機会が不十分であると感じていました。

そこで、NPO法人ふらいおんでは教育問題解決を目的とした様々な事業の展開をしています。特に、水曜日と金曜日に開いている「無料学習塾」ではコロナ禍により学習環境を失ったこどもや経済的な理由で塾に通えないこどもを中心に、それぞれのニーズに合った教育の提供を行っています。さらに、地域の声に応えるため、サイエンス教室や音読教室などのイベントも行う予定です。

また、こどもたちが変化の激しいこれからの社会の中で力強く生きていく



大阪教育大学 初等教育教員養成課程
め だ せ
あ う や
目崎敦也(21歳)

プロフィール

所属団体:無料学習塾 ふらいおん 幹部

学 年:3年生

趣 味:バドミントン観戦

ために、英語学習アプリの開発やプログラミング教室を展開し、新しい学びの支援を行っています。

そして、こどもたちに質の高い教育を届けるためには、教員への支援も必要不可欠だと思っています。そこで、教職の道を選んだ未来の教員に対して児童学習教材の提供や、指導案をより容易に検索できるサイトの開発なども進めています。

まだ作り上げたばかりの私たちの団体ですがより多くの人に知ってもらうことでもっと広げていきたいと思っています。全てはこどものために、これからも地域に寄り添った活動をしてゆきます。

情報求む!

ボランティアの募集情報や、ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの告知情報を常時、お待ちしております。どしどしお寄せください。

申し込み方法

専用フォームから情報をお寄せください。

<https://ws.formzu.net/fgen/S35245908/>

申込先・問合せ先 大阪市ボランティア・市民活動センター ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室

天王寺区東高津町12-10 TEL/06-6765-4041 FAX/06-6765-5618 Eメール ocvac@osaka-sishakyo.jp (担当:阪井・竹澤)

※募集締切は掲載希望号発行月の前々月末日とします。

(例:2021年5月15日発行号(2021年6月号)に掲載希望の場合は2021年4月末まで)



おくはつくん

おことわり

※受付・掲載有無について、編集室からはご連絡しません。※申し込み＝掲載確定ではありません。誌面に限りもあり、ご希望に添えない場合があります。※掲載された場合は、編集室から問い合わせや申し込み状況などの反響についてお尋ねする場合があります。

アンケートにご協力ください！

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力をお願いしています。あなたのご意見やご感想をお聞かせください。抽選で毎月5人に記念品をプレゼントします。

応募方法

- ①あなたの氏名、郵便番号、住所、性別、職業、年齢、電話番号、本誌入手先、読者歴をお書きください。
- ②下記の1～6の質問の回答をお書きください。

1. あなたのボランティア活動歴を教えてください。
ア なし イ 1年未満 ウ 1～4年 エ 5～9年 オ 10年以上
2. 活動歴のある人は活動内容を覚えている範囲で教えてください。
3. これまでに情報誌 COMVO を見て、ボランティア活動をしたことはありますか。
ア ある イ なし ウ まだ迷っている(その理由も教えてください)
4. 今月号で良かった記事は何ページですか？その理由も教えてください。
5. 本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。
6. その他、ご意見、ご感想を記入ください。

①、②の必要事項をFAXがハガキに記入のうえ、当センターまでお送りください。
※パソコン・スマホからも回答できます。

<https://ws.formzu.net/dist/S38892286/>

(宛先)

大阪市ボランティア・市民活動センター

「読者アンケート 情報誌COMVO256号係」まで

(住所は下記参照)

※締め切り 2021(令和3)年5月10日(消印有効)

※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。

※お預かりした個人情報、本誌の内容向上と、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人を特定される記載は行いません。



編集後記

私事ですが、この3月末で異動となります。4年間、取材や情報マーケットを通じて、たくさんの団体さんの思いに触れることができました。こんな活動があるという驚き、そしてこんなに多くのボランティアの皆さんが私たちの暮らしを支えてくださっていること、ただただ感動するとともに、それらの大切な活動を「COMVO」を通じて少しでも世の中に伝えたいと思ってきました。

今年はコロナ禍の中、思うように活動ができない辛さ、もどかしさを多くの人からお聞きしました。どうか一日でも早く皆さんがまた笑顔でご活動できる日が来ますように。その際にはぜひ「COMVO」でお話を聞かせてくださいね。ありがとうございました。(H)



ボランティア・市民活動情報誌 「COMVO」へ広告募集!

赤枠が
本文 1/5 ページ
サイズと同じです

「普段着のわたし、ステキにいいこと」をコンセプトにしたボランティア・市民活動情報誌COMVO。

大阪のボランティア・市民活動情報が満載!市民が誰でも気軽に手に入れることができるフリーペーパーに貴社の広告を掲載しませんか。

- 体裁・発行・部数
B5判 16頁(フルカラー)年10回発行
- 広告申し込み締切
発行日の2ヶ月前(スペースに限りがありますので、お早めに申込ください)
- 申込方法
下記まで問合せください



広告料金(税込)

掲載箇所 スペース	料金(税込)	版下サイズ(mm)	
表4 1ページ	234,000円	240×170	
表4 1/2ページ	127,500円	117×170	
本文 1ページ	156,000円	257×182	240×170
本文 1/2ページ	85,000円	117×170	
本文 1/5ページ	38,000円	48×162	

※原稿は原寸大の完全原稿(データ)で入稿ください。
それ以外は別途製版料が必要です。
※掲載ページの指定はできません。
※内容により掲載をお断りする場合があります。

企画・発行

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会

ふれあいネットワーク

大阪市ボランティア・市民活動センター

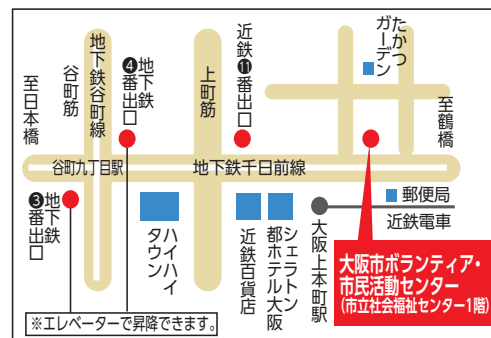
Osaka City Voluntary Action Center

所在地/〒543-0021大阪市天王寺区東高津町12-10大阪市立社会福祉センター1F

TEL/ 06-6765-4041 FAX/ 06-6765-5618

E-mail/ocvac@osaka-sishakyo.jp <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

- 開館時間:午前9時～午後7時(月～金) 午前9時～午後5時30分(土)
- 休館日:日・祝・国民の休日・年末年始
- 発行日:2021年4月15日(毎月15日発行 年10回)
- 発行部数:40,000部 ●制作協力:商工印刷株式会社 ●点訳協力:NPO法人ぽこ・あ・ぽこ
- 本誌は大阪府共同募金会の助成をいただいています



「COMVO」主な設置・配布場所

ウェブサイトからもチェック可能! <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

Osaka Metro(オオサカメトロ)(新大阪・淀屋橋・本町・なんば・天王寺・なかもず・大日・太子橋今市・天神橋筋六丁目・東梅田・天満橋・谷町九丁目・喜連瓜破・住之江公園・大阪港・堺筋本町・野田阪神・日本橋・天下茶屋・大正・蒲生四丁目・ポートタウン東 各駅)、阪神電車(梅田駅)、大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)、各区在宅サービスセンター(区社協)、大阪府役所・区役所、区民センター、クレオ大阪、大阪市内の各区図書館、大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター各館、大阪市商店会総連盟加盟商店街、大阪シティ信用金庫内の店舗など

twitter <https://twitter.com/ocvic1998> Facebookページ <https://www.facebook.com/ocvac>

森が戻ってきた。
鳥や虫や動物が戻ってきた。
みんなに笑顔が、戻ってきた。



再生プロジェクトを行っているバリヤン地区の小学校の児童から贈られた絵。
「わたしたちを守って!」という動物たちのメッセージをこめて、描いてくれました。

インドネシア熱帯林の再生プロジェクト

きっかけは、私たちが毎日使っている紙の原料となる木材を少しでも地球に返したいという思い。
たくさんの生き物が暮らす森を取り戻すことで
地球温暖化を防ぎ、生物多様性を守ること。
そして、地元の人々の生活を助けること。
地元の子どもの明るい笑顔を力にして
私たちはこれからも、未来を育む活動をつづけていきます。



立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

三井住友海上火災保険株式会社 www.ms-ins.com

24区ボランティア・市民活動センター一覧

ボランティア活動に関するご相談をお気軽にお寄せください。

名 称	所 在 地	電話(06)	FAX(06)
北区ボランティア・市民活動センター	北区神山町15-11 いきいきネット	6313-5566	6313-2921
都島区ボランティア・市民活動センター	都島区都島本通3-12-31 ふれあいセンター都島	6929-9500	6929-9504
福島区ボランティア・市民活動センター	福島区海老江6-2-22 あいあいセンター	6454-4553	6454-6331
此花区ボランティア・市民活動センター	此花区伝法3-2-27 此花ふれあいセンター	6462-1224	6462-1984
中央区ボランティア・市民活動センター	中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも	6763-8139	6763-8151
西区ボランティア・市民活動センター	西区新町4-5-14 にしながほり	6539-8075	6539-8073
港区ボランティア・市民活動センター	港区弁天2-15-1 ひまわり	6575-1212	6575-1025
大正区ボランティア・市民活動センター	大正区小林西1-14-3 大正区ふれあい福祉センター	6555-7575	6555-0687
天王寺区ボランティア・市民活動センター	天王寺区六万休町5-26 ゆうあい	6774-3377	6774-3399
浪速区ボランティア・市民活動センター	浪速区難波中3-8-8 浪速区在宅サービスセンター	6636-6027	6636-6028
西淀川区ボランティア・市民活動センター	西淀川区千舟2-7-7 ふくふく	6478-2941	6478-2945
淀川区ボランティア・市民活動センター	淀川区三国本町2-14-3 やすらぎ	6394-2900	6394-2978
東淀川区ボランティア・市民活動センター	東淀川区菅原4-4-37 ほほえみ	6370-1630	6370-7330
東成区ボランティア・市民活動センター	東成区大今里南3-11-2 ひがしなり	6977-6336	6977-6339
生野区ボランティア・市民活動センター	生野区勝山北3-13-20 おかちやま	6712-3101	6712-3001
旭区ボランティア・市民活動センター	旭区高殿6-16-1 あさひあったかセンター	6957-2200	6957-7282
城東区ボランティア・市民活動センター	城東区中央2-11-16 ゆうゆう	6936-1153	6936-1154
鶴見区ボランティア・市民活動センター	鶴見区諸口5-浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター	6913-7070	6913-7676
あべのボランティア活動センター	阿倍野区帝塚山1-3-8 阿倍野区在宅サービスセンター	6628-3434	6628-9393
住之江区ボランティア・市民活動センター	住之江区御崎4-6-10 さざなみ	6686-2234	6686-0400
住吉区ボランティア・市民活動センター	住吉区浅香1-8-47 いきいき	6607-8181	6692-8813
東住吉区ボランティア・市民活動センター	東住吉区田辺2-10-18 さわやかセンター	6628-2020	6622-8973
平野区ボランティア・市民活動センター	平野区平野東2-1-30 にこにこセンター	6795-2200	6795-2929
西成区ボランティア・市民活動センター	西成区岸里1-5-20 はぎのさと	6656-0080	6656-0083